

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-839-2636
	基本事業	国際的な発信力を持つイベントの推進	事業実施主体	市	
	事務事業	瀬戸内国際芸術祭推進事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	「海の復権」を当初より掲げ、芸術祭を通して瀬戸内海の島々に活力を取り戻し、瀬戸内海が地球上のすべての地域の「希望の海」となることを目指す瀬戸内国際芸術祭を、県、関係市町及び福武財団等とともに、3年毎に開催する。次回開催に向けた準備を行うとともに、芸術祭終了後、恒久的に残す作品について、維持管理及び運営を行う。				
6年度概要	瀬戸内国際芸術祭開催準備負担金 女木小学校光熱水費 旅費				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

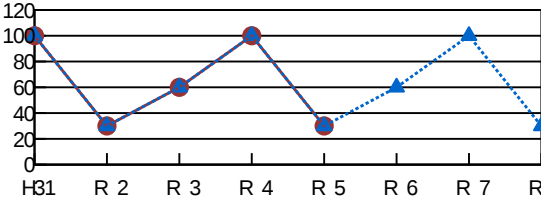
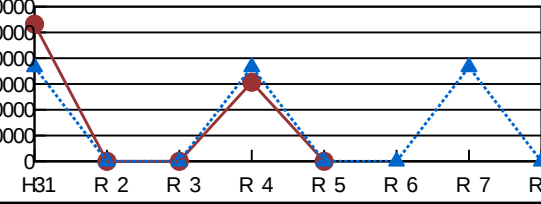
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民及び来場者
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術の振興により、本市の魅力を国内外に向けて発信するとともに、交流人口を増加させ地域の活性化につなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
瀬戸内国際芸術祭開催日数	日	0	105	0	0	0

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	次回瀬戸内国際芸術祭の開催準備進捗率	%	目標値	60	100	30	60	30
			実績値	60	100	30		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 100.0%
	瀬戸内国際芸術祭 2025 に向けて計画が動き出し、ART SETOUCHI 2023 を含めて、順調に準備を進めることができている。 (目標達成度)							35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	本市会場への年間来場者数	人	目標値	0	183,000	0	0	0
			実績値	0	153,429	0		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	59,486	121,905	10,569	59,053
（事業費）	〔円〕	50,426	100,950	5,752	50,773
（職員人件費）	〔円〕	9,060	20,955	4,817	8,280

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

瀬戸内国際芸術祭 2025 の開催に向けて、実行委員会、市内各島の関係者等と連携しながら、協議等を行った。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

実行委員会、市内各島の関係者等と連携しながら、次回瀬戸内国際芸術祭の開催に向け取り組む。 次回芸術祭が 2025 年に開催されることから、同年に開催される「2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」との相乗効果が図れる取組を実行委員会と共に検討していく。
--

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	文化芸術振興課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	839-2636
	基本事業	国際的な発信力を持つイベントの推進		事業実施主体	市
	事務事業	高松国際ピアノコンクール事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進などを目的として、高松国際ピアノコンクール、仙台国際音楽コンクールに次ぎ、日本で3番目に創設された国際的なピアノコンクールで、4年に一度開催されている。また、平成27年度には国際音楽コンクール世界連盟に加盟するなど国内外からより一層注目を集めるコンクールとなっている。また、開催されない年度においても、当コンクールの審査員・入賞者のリサイタル事業や公開レッスン、地域での無料演奏会などの事業を展開し、次回開催への機運を高めるとともに、より市民に親しまれ、地域に育まれていくコンクールとなるよう推進する。				
6年度概要	高松国際ピアノコンクール推進事業負担金 ・学校訪問リサイタル ・ピアノコンクール入賞者と若手ピアニストのコンサート ・優勝者とファイナリスト等の演奏会等 ・審査員によるマスタークラス				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

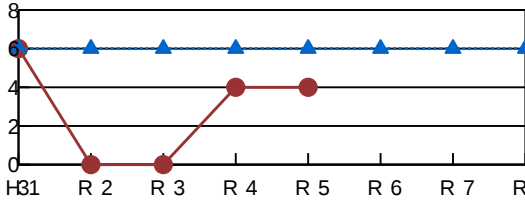
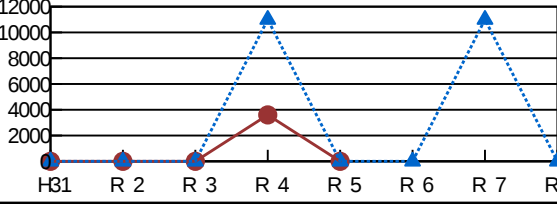
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	音楽芸術の振興と国際的な文化交流に取り組むことにより、交流人口を増加させるとともに、文化芸術都市高松の魅力の世界に向けて発信し、音楽を愛する心と都市ブランドの向上によるシビックプライドを醸成する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
高松国際ピアノコンクール開催日数	日	0	10	0	0	0

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	学校訪問リサイタル実施校数	校	目標値	6	6	6	6	6
			実績値	0	4	4		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 出演ピアニストとの調整の結果4校となったため、目標には届かなかった。 (目標達成度)							(達成度) 66.7%
								23点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	ピアノコンクール入場者数	人	目標値	0	11,000	0	0	0
			実績値	0	3,600	0		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	6,966	31,901	6,112	7,090
（事業費）	〔円〕	2,436	27,860	2,800	2,800
（職員人件費）	〔円〕	4,530	4,041	3,312	4,290

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

学校訪問リサイタル実施校数は4校と目標に届かなかった。今後も事務局と調整を行いながら、より多くの生徒に親しんでもらえる機会を考えたい。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

次回コンクールに向けて、市民の関心を引き続き高めつつ、高松から世界レベルの音楽を発信するとともに、一層の地域の活性化、音楽芸術の振興、国際的な文化交流の推進を目指す。
